

「困った！」ときには「中部メンテナンスセンター」へ

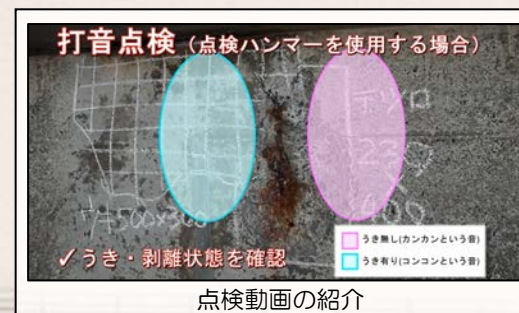
メールマガジンを配信しています

中部道路メンテナンスセンターでは、橋梁、トンネルなどのメンテナンスについて知って頂くため、メールマガジンを定期的に配信しています。

具体的には、橋梁メンテナンスに関する基礎的な知識や最新の話題、点検動画などの情報、身近にメンテナンスに取り組めるような情報を配信します。

メールマガジンは、登録された方に定期配信(無料)します。

- ◆橋梁でお困りごと（事例紹介）
 - ・橋の不具合事例（こんな時はどうしたらいいの？）
 - ・Q&A（みなさんのお悩み『声』にお答え！）
 - ◆お手軽、安価、効果的な補修紹介（橋梁DIY）
 - ◆橋の基礎知識（弱点を知る）
 - ・橋の構造を知る（どんなところが傷みやすいの？）
- などなど、メール会員のリクエストにお答えします。



橋梁メンテナンス用語集		
用語	説明	図解
アーチ橋	アーチをもち、アーチの構造で荷重を支える橋梁。	アーチ橋の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図
アーチ橋脚	アーチ橋を支える橋脚。	アーチ橋脚の断面図

橋梁メンテナンス用語集の紹介

地方公共団体のみなさまへ

道路構造物のメンテナンスに「困った！」ときはご連絡ください。



■アクセス（公共交通機関をご利用の場合）

- ・地下鉄名城線をご利用の場合
「ナゴヤドーム前矢田駅」下車
1番出口より徒歩1分
- ・ゆとりーとラインをご利用の場合
「ナゴヤドーム前矢田駅」下車 徒歩1分



中部道路メンテナンスセンター



国土交通省 中部地方整備局 中部道路メンテナンスセンター

〒461-0047 愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1-15（中部技術事務所庁舎内1階）

TEL:052-722-7108（代表） FAX:052-722-7109

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/>



国土交通省 中部地方整備局

中部道路メンテナンスセンター

Chubu Road Maintenance Management Office

中部道路メンテナンスセンターは、橋梁などのメンテナンスを推進するための組織として設立され、地方公共団体への技術支援を行っています。

「困った！」ときには「中部メンテナンスセンター」へ 技術相談を受け付けています

相談受付

橋梁、トンネルのメンテナンスについて、
普段疑問に思っていることや
現場で困っていることはありませんか？

「点検時のポイントを知りたい！」
「適切な補修工法の選び方が分からない！」

上記のような、技術支援の相談は
お電話もしくは
ホームページ内の「お問い合わせフォーム」
より、お問い合わせください。
簡単な内容でも、問い合わせ可能です。

お問い合わせフォームURL
<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/site/inquiry.html>

事前調整

ご相談頂いた内容は、電話もしくはメールにてご回答いたします。
また、必要に応じて、打ち合わせや現地調査を行うことで、解決に向けたサポートを行います。

打ち合わせ・現地調査

打ち合わせの後、現地調査に同行し、実際に対象構造物を確認しながら技術的助言を行います。
例えば、対象構造物の点検のポイントや健全性診断の考え方などに関する助言を行います。



役場での事前打ち合わせ



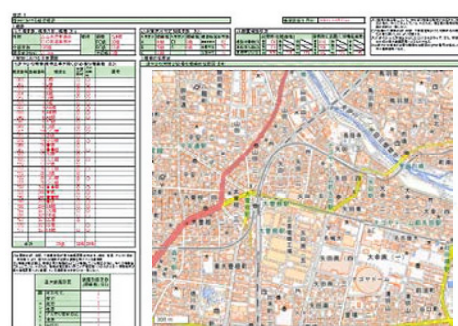
コンクリート橋（沈下橋）の現地調査

調査報告

現地調査の結果（構造物の損傷状況や措置方針など）をとりまとめ、レポートとしてお渡しします。



現地調査レポートの提示



橋梁台帳



損傷写真

「困った！」ときには「中部メンテナンスセンター」へ 技術支援に取り組んでいます

直轄診断（技術力支援）



「道路メンテナンス技術集団」の派遣による直轄診断の様子
（静岡県榛原郡吉田町）

技術相談支援

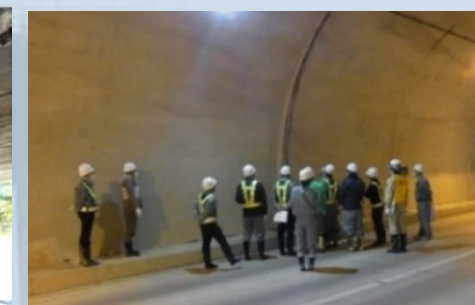


橋梁の点検に対する技術的助言

研修・技術者人材教育



橋梁の現場実習



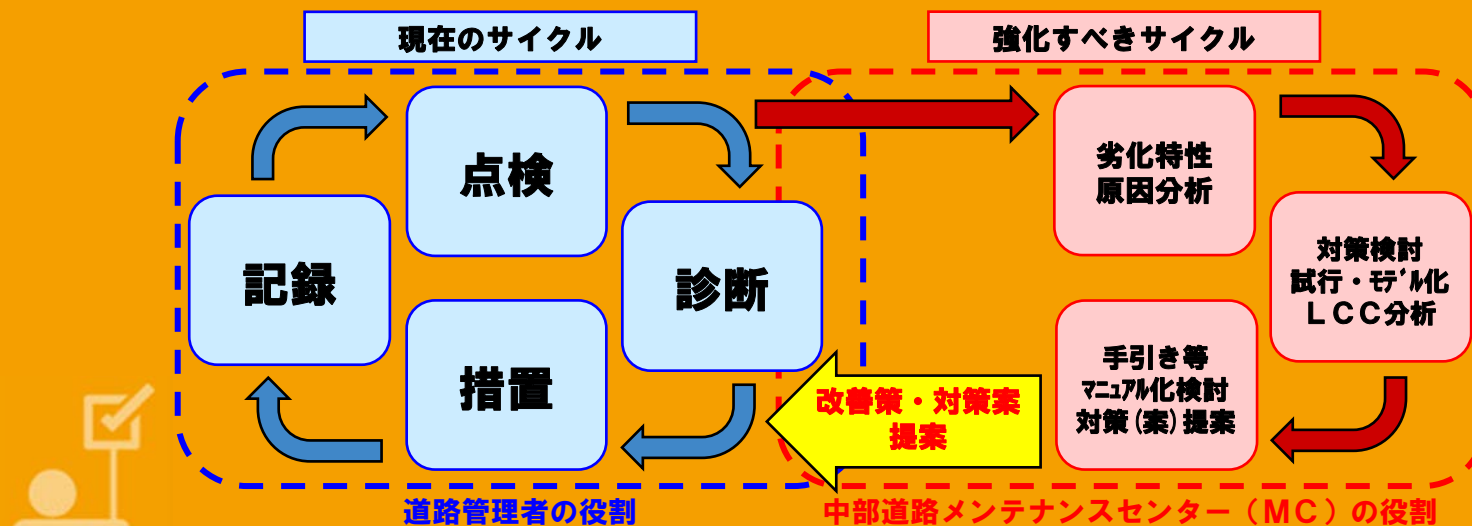
トンネルの現場実習



橋梁診断判定ワーキングの様子

中部道路メンテナンスセンターでは、
点検データから原因分析を行い、地域の実情にあった改善提案を行います。

- 点検データより、地域の特性や原因分析をメンテナンスセンターにて実施
- 地域の劣化・損傷実態を踏まえた対策について提言・助言



お気軽にご相談ください

技術相談、現地踏査、現場実習などに係る費用はかかりません。